

2019年4月

報道関係者各位

プレスリリース

インターモールド振興会

INTERMOLD2019／金型展 2019

金属プレス加工技術展 2019

「堅調な金型業界を支える最新技術が集結！！」

インターモールド振興会では2019年4月17日（水）から20日（土）まで4日間にわたり東京ビッグサイト青海展示棟にて「INTERMOLD2019／金型展 2019」（主催：一般社団法人日本金型工業会）ならびに「金属プレス加工技術展 2019」（主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会）を開催いたします。

今年も堅調な金型業界の動向を反映し、工作機械などの設備機器メーカーや、国内外の金型メーカーやプレス加工メーカーが一堂に集まり、出展者数462社・団体、展示小間数983小間での開催となる。基調講演では住友電気工業株式会社 副社長 生産技術本部長、自動車事業本部長 西田 光男 氏を講師に迎え「日本のモノづくり」～世界に誇る「強い現場」づくり～と題した講演が行われる。また、自動車部品や航空機部品に関する特別セミナー、工作機械、切削工具、CAD／CAM、CAE、測定機器など出展企業によるテクニカル・ワークショップなども開催し、金型や金属プレス業界関係者への最新技術の提案が行われる。

「金型」専門見本市として、金型設計・製造から金属プレス・プラスチック成形に至る一連の工程が集まり最新のソリューション提案が行われる。日本のモノづくりを支える素形材産業の最新情報を発信する展示会となる。

【公式ホームページ】

INTERMOLD2019／金型展 2019／金属プレス加工技術展 2019 <http://www.intermold.jp/>

【本展に関するお問合せ先】

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-2-15 TEL：06-6944-9911 FAX：06-6944-9912

■開催概要■

《東京開催》

【名称】INTERMOLD2019

【主催】一般社団法人日本金型工業会

【後援】経済産業省、外務省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社（順不同）

【協賛】一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鑄造協会（順不同）

【名称】金型展2019

【主催】一般社団法人日本金型工業会

【名称】金属プレス加工技術展2019

【主催】一般社団法人日本金属プレス工業協会

【協賛】一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鑄造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団（順不同）

【会期】2019年4月17日（水）から20日（土）4日間

【開場時間】10：00～17：00（最終日20日は16：00まで）

【会場】東京ビッグサイト 青海展示棟（〒135-0064 東京都江東区青海 1-2-33 ほか）

【入場料】1,000円（登録入場制・税込）※招待券持参者・事前来場登録者は無料

【運営】インターモールド振興会

【予想来場者数】50,000人

【来場対象】金型メーカー、金型ユーザーなどの金型産業関係者および金属プレス産業関係者
自動車・自動車部品、家電・情報通信機器、航空機部品、医療部品、エネルギー関連

【URL】<http://intermold.jp/top/>

■開催概要■

《名古屋開催》

【名称】INTERMOLD 名古屋

【主催】一般社団法人日本金型工業会

【後援】経済産業省、外務省、愛知県、名古屋市、独立行政法人日本貿易振興機構、
名古屋商工会議所、日本経済新聞社

【協賛】一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鋳造協会（順不同）

【名称】金型展 名古屋

【主催】一般社団法人日本金型工業会

【名称】金属プレス加工技術展 名古屋

【主催】一般社団法人日本金属プレス工業協会

【協賛】一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団（順不同）

【会期】2019年6月19日（水）から22日（土）4日間

【開場時間】10：00～17：00（最終日22日は16：00まで）

【会場】ポートメッセなごや（名古屋市）

【入場料】1,000円（登録入場制・税込）※招待券持参者・事前来場登録者は無料

【運営】インターモールド振興会

【予想来場者数】50,000人

【来場対象】金型メーカー、金型ユーザーなどの金型産業関係者および金属プレス産業関係者
自動車・自動車部品、家電・情報通信機器、航空機部品、医療部品、エネルギー関連

【URL】<https://www.intermold.jp/nagoya/>

■基調講演・特別講演など■

(1)基調講演

「日本のモノづくり」～世界に誇る「強い現場」づくり～

ワイヤーハーネス（自動車用組み電線）事業のグローバル展開において、強い現場をベースとした「日本のモノづくり」力が大きな役割を果たした。「日本のモノづくり」の特徴は、大きく分けて、「現地・現物」に代表される「現場主義」、いかなる状況でも手を抜かない「完璧主義」、チームプレーを大事にする「集団主義」である。また、これらの主義に基づく具体的な手段として、「自動化」（トヨタ生産方式の主要コンセプト）、「TQC」「改善」がある。本講演では、これらの内容についてワイヤーハーネスの事例を含め紹介する。

◆講師：住友電気工業株式会社 副社長 生産技術本部長、自動車事業本部長 西田 光男 氏

◆日時：2019年4月17日(水) 11:00～12:30

◆会場：Bホール内 特設会場

◆定員：約450名（聴講無料、事前登録制）

(2) 試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア 特別講演

「つくる」をベースにものづくりを最適化するオートデスクのマニファクチャリング・ソリューション

いま、製造業の変革は留まることを知りません。益々拡大かつ多様化する世界のデマンドに、益々少なくなる労働力と天然資源で対応していく必要があります。そのためにはいかに革新的で効率的なものづくりができるかがキーとなっていきます。そのためオートデスクは、これからのものづくりは設計開発（DESIGN）と製造やシミュレーションを含めた後工程（MAKE）がもっと密に連携・融合していく必要があると考え、ソリューションを強化してきました。例えば、積層造形を発想の起点にした新しい設計手法であるジェネレーティブ デザインにより、さらなる軽量化や最適化が可能になりました。本講演では、このような最新のテクノロジーを活用した世界の顧客事例を交えて、ものづくりの未来を最適化する、オートデスクのアドバンスド マニファクチャリング ソリューションをご紹介します。

◆特別協力：オートデスク株式会社

◆講師：オートデスク株式会社 ビジネス ストラテジー&マーケティング
ビジネス開発マネージャー 宮岡 鉄哉 氏

◆日時：2019年4月18日(木) 13:00～14:00

◆会場：Bホール内 第3セミナー会場

◆定員：約120名（聴講無料、事前登録制）

※事前登録者のみの聴講となります。

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

(3)金属プレス加工技術展 2019 特別講演

激動の時代のものづくり

“AI や IOT がものづくりを変革する”、“電気自動車で車づくりが変わる”、“プレス技術も更に高度化する”と言った話題がマスメディアを通じて流布されている。こういった激動の時代に本来のものづくりに従事するプレス技術者はどう対処すればよいのか、そのヒントを探るべく、3つの話題を提供する。

◆企画・総合司会 東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄 氏

◆日時：2019年4月19日(金) 13:00～17:00

◆会場：Aホール内 第1セミナー会場

◆定員：約120名（聴講無料、事前登録制）

①『ファインブランキングの過去、現在、未来』

ファインブランキング (FB) は、板材から1ストロークのプレス加工で、平滑なせん断面で分離する加工法で、自動車のトランスミッション、シートなどに広く採用されている。1922年にスイスで発明されたこの技術は1960年代に日本に導入され、その製品は複雑化、高精度化してきた。今日では冷間鍛造を組み合わせた2.5次元形状ともいえる製品や、せん断面が研削並みの滑らかさをもつ製品を製造することが可能になった。FB法の日本への導入から、現在までの歩みを辿ることで、これからのプレス加工について考える。

◆講師：株式会社秦野精密 取締役 瀧脇 健二 氏

②『自動車産業激変の年～部品メーカーの生き残り策は～』

自動車が誕生して140年余り。これまで順調に成長してきた自動車産業が2018年より変調をきたしている。米国・中国では販売が低迷する中、電気自動車、プラグインハイブリッド車は伸展している。さらに「所有から利用へ」というように、ライドシェア、モビリティのサービス化(MaaS)が拡大している。このように激変する自動車産業に於いて、部品メーカーはどのような生き残り策を考えれば良いのか。筆者の考えをご紹介します。

◆講師：株式会社日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎 氏

③『アディティブ革命 by GE—試作から量産の時代へ』

金属3Dプリンターがいよいよ実用部品生産に使われだした。GEの航空機エンジンのパフォーマンスを飛躍させる機能部品や、その他、重電や医療、自動車など高付加価値製品向けの生産が主であるが、これらの実例を見ることにより、この先進技術の限界を理解しつつ大いに夢のある可能性を知ることができる。

◆講師：GE アディティブ 日本統括責任者 トーマス・パン 氏

■出展者によるプレゼンテーション■

出展企業によるプレゼンテーションセミナー

「テクニカル・ワークショップ」16セッション以上／「オープンセミナー」29セッション以上実施

■第11回学生金型グランプリ■

～次世代のモノづくりを担う学生による金型製造技術の発表～

学生金型グランプリでは、金型を学ぶ学生がプラスチック型、プレス型の課題に取り組み、その成果の展示・発表を行います。学生が金型製作の設計から、金型加工、組み立て、成形までを行い、その取り組み内容を説明します。実際の現場では、色々な問題が発生し、トライ&エラーを繰り返しながら解決に至る経緯や、改善点の検証など、専門教育を受ける学生ならではの視点でプレゼンテーションを行います。実際に作り上げた金型、成形サンプルを展示いたします。

◆主催：一般社団法人日本金型工業会

◆日時：2019年4月18日(木) 13:00～17:00

◆会場：(一社) 日本金型工業会ブース内 セミナー会場

◆展示コーナー：小間番号 B-820

◆参加校：・岩手大学 (プラスチック型/プレス型) ・大分県立工科短期大学校(プラスチック型)
・岐阜大学 (プラスチック型/プレス型) ・大連工業大学 (プラスチック型/プレス型)
・山形県立産業技術短期大学校 (プラスチック型) ・大阪工業大学 (プレス型)

※講演/セミナー/併催事業についての詳細情報(会場、開講スケジュール等)は公式サイトで公開中。

【本展に関するお問い合わせ先】

インターモールド振興会 担当：七堂

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 TEL: 06-6944-9911 FAX: 06-6944-9912

以上